

日本キリスト教会信仰の告白（口語文）

わたしたちが主とあがめる神のひとり子イエス・キリストは、真の神であり真の人です。主は、神の永遠の計画にしたがい、人となって、人類の罪のため十字架にかかり、完全な犠牲をささげて贖いをなしとげ、復活して永遠のいのちの保証を与え、救いの完成される日までわたしたちのために執り成してくださいませ。

神に選ばれてこの救いの御業を信じる人はみな、キリストにあって義と認められ、功績なしに罪を赦され、神の子とされます。また、父と子とともにあがめられ礼拝される聖霊は、信じる人を聖化し、御心を行わせてくださいます。この三位一体なる神の恵みによらなければ、人は罪のうちに死んでいて、神の国に入ることはできません。

旧・新約聖書は神の言であり、そのなかで語っておられる聖霊は、主イエス・キリストを顕らかに示し、信仰と生活との誤りのない審判者です。

教会はキリストのからだ、神に召された世々の聖徒の交わりであって、主の委託により正しく御言を宣べ伝え、聖礼典を行い、信徒を訓練し、終わりの日に備えつつ、主が来られるのを待ち望みます。

古代の教会は、聖書によって次のように信仰を告白しました。わたしたちもまた、使徒的信仰の伝統にしたがい、讚美と感謝とをもってこれを共に告白します。

〈以下、使徒信条〉

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエ

ス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、
願わくは御名をあがめさせたまえ。
御国をきたらせたまえ。
御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、
我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。
国とちからと栄とは、
限りなく汝のものなればなり。アーメン



←礼拝ライブはフェイスブックから
週報はホームページにも掲載→



礼拝 毎日曜 午前10:10より
日曜学校 毎日曜 午前9:30より
祈り会 毎水曜 午前10:30より
午後6:30より

* 牧師との面談を希望される方はご連絡下さ



週報

2021. 10. 10.

木はそれぞれに結ぶ実によって分かる。茨からいちじくは採れないし、野ばらからぶどうは集められない。

(ルカ6:44)

日本キリスト教会

札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15

電話 (011) 811-6838

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。振替: 02790-7-9082

口座名義: 日本キリスト教会札幌豊平教会

メール toyohirachurch@jcom.home.ne.jp

HP <https://www.ccjtoyohira.com/>

北海道中会ホームページ <http://nikki-hokkaido.net/>

2021年10月10日
聖霊降臨日第21主日

No.41

招きの言葉：詩編46：11

力を捨てよ、知れ、わたしは神。国々であがめられ、この地にあがめられる。

讚美歌 I-545

聖書 使徒言行録12：18～25 (新p237)

祈り

説教 「人の声・神の言葉」 牧師 稲生義裕

讚美歌 I-513

献金

主の祈り

頌栄 I-540

祝祷

アーメン三唱

後奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

18 夜が明けると、兵士たちの間で、ペトロはいったいどうなったのだろうか、大騒ぎになった。

19 ヘロデはペトロを捜しても見つからないので、番兵たちを取り調べたうえで死刑にするように命じ、ユダヤからカイサリアに下って、そこに滞在していた。

20 ヘロデ王は、ティルスとシドンの住民にひどく腹を立てていた。そこで、住民たちはそろって王を訪ね、その侍従ブラストに取り入って和解を願い出た。彼らの地方が、王の国から食糧を得ていたからである。

21 定められた日に、ヘロデが王の服を着けて座に着き、演説をすると、

22 集まった人々は、「神の声だ。人間の声ではない」と叫び続けた。

23 するとたちまち、主の天使がヘロデを撃ち倒した。神に栄光を帰さなかったからである。ヘロデは、蛆に食い荒らされて息絶えた。

24 神の言葉はますます栄え、広がって行った。

25 バルナバとサウロはエルサレムのための任務を果たし、マルコと呼ばれるヨハネを連れて帰って行った。

《2021度主題》

『他者と共に、他者のために～食でつながる心と命～』

聖書 創世記1：28

神は彼らを祝福して言われた。

「産めよ、増えよ、地に満ちよ。地を従わせよ。海の魚、空の鳥、地の上を這う生き物を全て支配せよ」

本日礼拝後 高校生以上の集い、女性会
ホッケを捌く (とよひら食堂)
14:00 手稲前田伝道所礼拝 (牧師出張)

今週の集会

- ・13日(水)10:30 祈り会(オンライン併用) /18:30 祈り会
- ・14日(木)10:00～弁当調理
- ・15日(金)9:00 弁当作り(教会前では12:30手渡し)
- ・16日(土)13:00 キリスト教会の歴史 (オンライン併用)
15:00 ジュネーブ詩編歌コンサート

今週の牧師の予定(上記以外)

- ・11日(月)10:00 ヤスクニ・社会問題委員会(北一条)
10:30 絵手紙サークル対応
- ・13日(水)14:30 アート防災消防点検立合い
- ・14日(木)10:30 札幌市里親会・児童相談所事務局会議
- ・15日(金)午前中、ジュネーブ詩編歌リハーサル対応

次主日の予告(2021年10月17日) 聖餐執行

礼拝 聖霊降臨日第22主日 (ライブ配信)
聖書 使徒言行録13：1-5 (新p237)
説教：「二人の上に手を置いて」 稲生義裕

讚美歌 讚美歌 I-545, 225, 205, 541
礼拝後：高校生以上の集い、女性会

報告

- ・3日(日)の礼拝出席32名、幼児1、陪餐28
献金14,600円、高校生以上の集い：休会
- ・6日(火)外キ連教会連続セミナー：3名(教会外1名含む)
- ・7日(水)祈り会 I：8名(対面・リモート併用) II：4名
- ・8日(金)とよひら食堂：199食(教会前64、札パブ45、留学生会館0、聖公会60、大通23、ボラ7名(7食))
- ・9日(土)キリスト教会の歴史：4名、

お知らせ

◎礼拝参加の自粛要請を解除します。礼拝プログラムは短縮形のままで続け、11月から使徒信条を追加するのものとします。礼拝のライブ配信は、教会外の方々の視聴もあり、コロナ状況にかかわらず今後も継続します。

◎「聖書素読の会」「高校生以上の集い」を再開。女性会・サマリア会は自粛を解除してそれぞれの判断で会合をもってください。

◎ただし、検温・消毒・マスク・距離・換気を行い、空気清浄機・CO2濃度感知器を作動します。

- *10月24日(日)札幌東部四教会講壇交換
河野行秀教師が説教を担当していただきます。稲生牧師は、森林公園教会にて説教を担当します。
- *同日、礼拝後に火災避難訓練を実施します。
- *10月24日(日)7:30 朝ごはん
- *10月26日(火)カルヴァン改革派研究所セミナー
- *10月31日(日)秋の大掃除 [WAXがけ有]
- *11月7日(日)子ども祝福式を礼拝に続き行います。
収穫感謝の餅つきは見合わせ、紅白大福でお祝いします。